



ニュースレター

弊センターでは、DuEX、HRAM を含む MMDS センターの活動を広く認知していただくため、ニュースレターを刊行しています。関係する教職員の教育・研究活動や近況、インターンシップに参加した学生の体験記や DuEX 奨励金制度を活用した学生の活動報告など、毎回様々なコラムを通して、学生、大学関係者、企業関係者の皆様へセンターの活動をご紹介します。

インターンシップ体験記 企業を身近に感じる

「百聞は一見に如かず。」小林製薬は、多くの日本の企業とは違い、非常にダイナミックな企業文化を有しています。経済が低迷している状況下でも、成長を継続し、商業的な成功を収めています。MMDS のプログラムを利用して、小林製薬での長期インターンの機会を掴みました。以下、短いですが感想です。

◆ 社会問題への直接のアプローチ

研究の核心は、現在や未来の社会的課題を克服することです。ただし、常時大学の環境でいると、リアルな問題への洞察が得にくいことがあります。私の主な研究は、AI 技術を利用して創薬プロセスを効率化することですが、インターンシップでのプロジェクトには以前の研究とは異なる挑戦として、画像解析を使ってパッチテストの結果を自動分類するタスクを選びました。テスト画像の紫のマーカーが結果に影響を与えるため、これを特定し、そのマーカー領域を再構築することで、分類の精度を大きく向上させることができました。という事で、小林製薬でのインターンを通じて、この知識が実業界でどのように適用されるのか、より幅広い洞察を得ることができました。

◆ スキルを活用する期間

このインターンは、スキルを活用する機会としても価値がありました。専門性の側面から言えば、新しい課題を推進するため、少し未経験領域にもプログラミングを用いて貢献できました。そして文化の側面では、私は外国人ですが、問題を解決する過程や同僚たちの心温かい態度と友好的な関わりを通して、科学が国境を超える力を持つことを深く感じました。こうした点に、企業が持続可能である理由があるのだろう。

最後に、MMDS と小林製薬のサポートに改めて感謝申し上げます。誠にありがとうございました。これからがデータ中心の拡大時代、皆さんも是非データを最大限に活用し、新しい可能性を追求してください。



大阪大学理学研究科化学専攻
産業科学研究所 精密制御化学分野
博士後期 3 年
陳 清文 (Qingwen Chen)

インターンシップ実施企業: 小林製薬
期間: 2023/02/14~2023/6/15

HRAM 同窓会だより（1）



HRAM 同窓会設立のお知らせ

一般社団法人 数理人材育成協会（HRAM）は、数理人材の育成と産業の活性化を目指し、大阪大学 数理・データ科学教育研究センター（MMDS）を主体として2019年3月に設立しました。これまでHRAMでは、主に社会人を対象としたリカレントコースの運営やe-learning教材の提供を行ってきました。MMDSが中心となって立ち上げた、主に若手研究者（博士課程後期～）を対象としたデータ関連人材育成関西コンソーシアム（DuEX）とも連携しながら進めることで、現在では学生、企業からの参加者、大学関係者など、幅広い立場や業種の方々が参加する場となってきています。おかげさまで、これまでの参加者数は延べ1,089名（学生：218名、社会人：871名）に至っています。

この機会を活かし、HRAMを通して関わった皆様の交流やデータサイエンスに関する情報交換、さらには異業種・異分野間の交流を促進することを目的として、この度2023年8月1日付でHRAM同窓会を設立致しました。HRAM同窓会では、現HRAM会員の皆様はもとより、これまでリカレントコースを修了されたOB/OG、またHRAM運営に携わってきた教職員の方々へ向けて、活動状況の報告を行っていく予定です。また、定期的な交流会も開催を予定しております。本同窓会が、立場を超えた交流の機会となり、データサイエンスについてより関心を深める一助となれば幸いです。

HRAMホームページ上では、HRAMの現在の活動予定などもご案内しております。そちらも併せてご活用下さい。



<HRAM 同窓会 活動予定>

- 活動報告、活動計画を掲載した会報の送付
（年3回程度を予定）
- 交流会開催
（年1回大阪にて開催予定）

<HRAM 同窓会について>

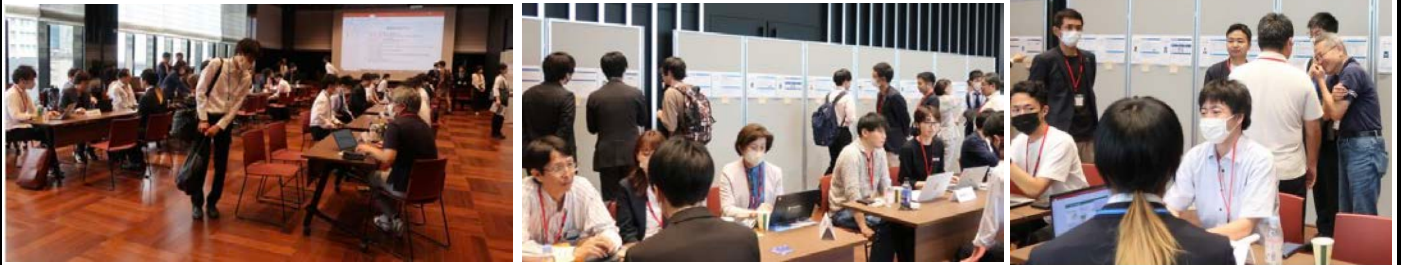
- HRAM 同窓会 運営規約：
https://hram.or.jp/guidance/HRAM_Dousoukai-Kiyaku.pdf
- HRAM 同窓会 個人情報保護方針：
https://hram.or.jp/guidance/HRAM_Dousoukai-PrivacyPolicy.pdf

<問合せ先>

- HRAM 同窓会事務局メールアドレス: hram-dousoukai@hram.or.jp
- HRAM 事務局支部: 〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町 1-3
大阪大学基礎工学研究科 I 棟 101A 号室

第8回全国合同インタラクティブマッチング（大阪開催）

文部科学省データ関連人材育成プログラム（D-DRIVE）では、個別の大学の取り組みを超えた産学協同の可能性喚起とデータサイエンス関連人材の全国的な育成を目指し、学生と企業担当者との交流を通じたインターンシップの調整を行うイベントを、各年度に大阪・東京で開催しています。今春は大阪大学を幹事機関として、第8回全国合同インタラクティブマッチング（オンライン面談 6/13~6/23, 対面交流会 6/24 @大阪大学中之島センター）を開催しました。参加企業 14 社、学生は 6 大学から 27 名の参加でした。対面交流会では各企業の案内に加え、昨年度インターンシップに参加した奈良先端科学技術大学院大学の櫻井天賀さん（修士 2 年、インターンシップ先企業: Hutzper）から体験報告もありました。大学院では生命科学のウエットな実験研究室に所属されている櫻井さんですが、インターンシップでは自分の枠を広げようと、プログラミングなどそれまでの専門を超えた課題に積極的に挑戦されたそうです。「通勤電車で勉強、着いたら実務」という新人らしい（！）自転車操業の日々を経験。実務に携わる大人の社会を垣間見た、ハードながら充実した期間だったそうです。「やる気ある学生×元気な企業」という素晴らしい機会だったのではないかと、幹事機関一同、嬉しくもあり、また頼もしく感じました。個別交流では学生の PR ポスターに関心を持った企業が名刺を投函していく工夫（下写真、パネル）などもあり、盛会のうちに終了しました。



【今後のお知らせ】

- 第 60 回 AI・データ利活用研究会（オンライン開催）



- 11月10日 18:00-20:00（19:00- 質疑）
 - 参加費無料，要事前登録
- 今回で 60 回の節目を迎えます。是非ご参加ください。

- 第 8 回数理・AI 教育研究会「データサイエンス・AI 教育における演習の実践」



- 11月18日 13:25-17:00（13:00 開場）
- ハイブリッド開催，オンライン要申込み
- 会場：大阪大学基礎工学研究科 B 棟第講義室/ Zoom

- 機械学習・ビッグデータ金沢ミニキャンプ（対面開催）



- 11月25日 13:30-17:00（13:00 開場）
 - 会場：金沢大学角間キャンパス 自然科学 5 号館 2F 第会議室
- 参加費無料（68 名先着順），要申込み

【編集後記】

- 今号もお読み頂きありがとうございます。皆様からの寄稿、お待ちしております。（編集長 小串）
- 原稿を寄稿頂いた皆様、本誌を手にとって頂いた皆様ありがとうございます。（副編集長 梅垣）